

俳人協会大分県支部

# 秋の俳句大会

## 記

一、募集期間

八月十四日～九月三十日

二、応募句数

五六八句

三、応募者数

一七二名

四、選者

權 未知子先生

「群青」共同代表

俳人協会理事

秋の俳句大会成績

權 未知子選

特選

180

投げ上ぐる空の青さよ懸大根

大分市

房前和加子

準特選

70

万緑や牛はゆつくり足たたむ

大分市

藤井 淳子

129

月光に射貫かれ空蟬となりぬ

大分市

睦ほたるこ

320

母と子の顔の触れあふ赤のまま

由布市

佐藤 豊治

入選

- |     |                  |       |       |
|-----|------------------|-------|-------|
| 49  | ひと夜だけ過ごしてみたき花野かな | 豊後大野市 | 竹下 邦子 |
| 88  | 親らしく子らしく月を仰ぎけり   | 宇佐市   | 松本 公節 |
| 161 | 待宵や風の触れゆく椅子二つ    | 大分市   | 吉富 敏子 |
| 333 | 芍薬の百の一輪夫に剪る      | 大分市   | 光成 えみ |
| 347 | ふるさとの風の私語聞く花野かな  | 大分市   | 矢野 安鎮 |
| 384 | 利かん気の風のふうせんかづらかな | 大分市   | 今宮 嘉子 |
| 410 | 若妻の会も老いたり新豆腐     | 大分市   | 富尾 和恵 |
| 449 | ポストとは長いつき合ひ木の葉落つ | 大分市   | 猪原アヤ子 |
| 506 | 藤は実に風のいできし夕明り    | 別府市   | 亀田多珂子 |
| 540 | 走馬燈母の余生を照らしけり    | 大分市   | 金澤 諒和 |